

報 告 書

開催日時	平成26年10月3日(金) 19時30分～21時00分				
自治協議会名	布引地域住民自治協議会	開催場所	布引地区市民センター		
出席議員	生中正嗣、市川岳人、百上真奈、前田孝也				
	司会者	生中正嗣	記録者	百上真奈	報告者 市川岳人
参加人数	13名				

【主な意見・提言等】

○庁舎整備について

- ・液状化するところに芭蕉翁記念館や図書館を建てることや、名張市との合併を前提に四十九町に庁舎を建てることは疑問である。
- ・芭蕉翁記念館と図書館を新築という声もあるが、夕張市のように財政破綻しないのか。
- ・郡部は、旧上野市のために税金を使われているように感じる。

○地区市民センターの自治センター化について

- ・平成28年4月から自治センター化の予定だが、検討材料が抽象的で、市は住民に何を求めているのかわからない。
- ・自治センター化は市の経費削減が目的。交付金が減らされる中で、人材確保はできない。
- ・コンビニ交付により地区市民センターで証明書が取れなくなると、コンビニのない当地区は困る。
- ・中心市街地よりも、周辺部にこそ行政の支援が必要と考える。

○支所等について

- ・支所の機能が発揮されていない。支所長に話をしても、すぐに返事をもらえない。
- ・本庁に振興監を2名配置して東部と西部をそれぞれ担当し、縦横無尽に動き回り、平等に施策を実施し、その中で支所が機能すればよい。
- ・農村整備課と農林振興課にそれぞれ2名ずつ職員を増やしてほしい。

○台風被害と河川改修について

- ・河川が大雨のたびに溢れて浸水被害が出ているため、対策を求めて繰り返し県に要望書を出している。浚渫を長年怠ってきたため、今のように河床が高くなってしまった。浚渫してもらっても水が溢れるので、山から溢れ出る水も含めて根本的な改良、対策を議会としても県に要望してほしい。(県への聞き取りによると、県は具体的に対策方法を検討中で、予算要求し来年の出水期までに対応したいとのこと。)
- ・台風被害状況を掴むための人員を増やしてほしい。

○広瀬区の要望書について

- ・6月26日に市長宛に提出した交通安全対策に関しての要望書に対し、現時点で回答がない。きちんと回答してほしい。

伊賀市議会議長 様

平成26年10月23日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成26年度議会報告会2班

班長 生中 正嗣

